

## 自然環境見守り隊

上越市

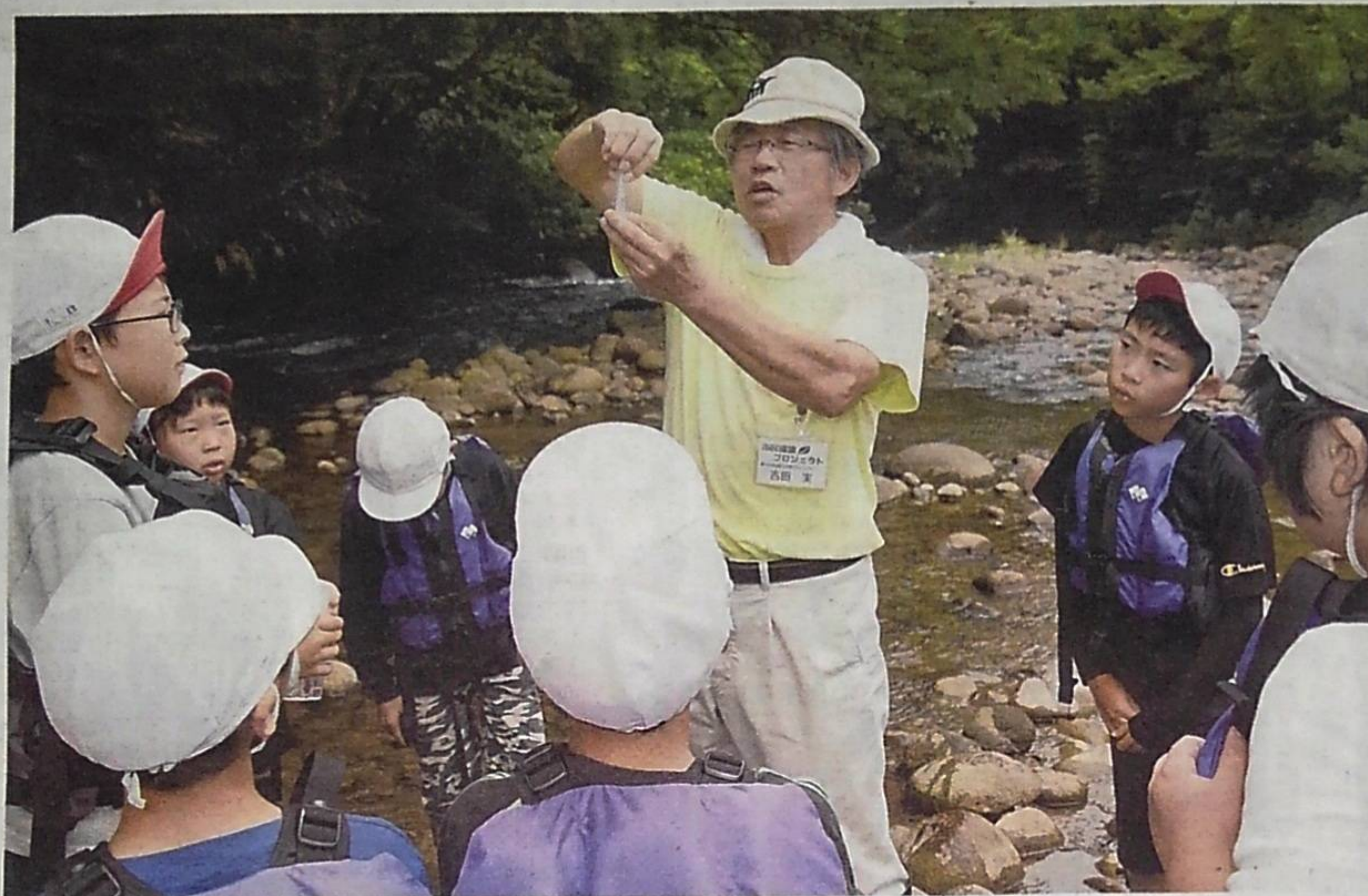
## 環境大臣表彰を受賞

小学校の環境教育活動に功労

「内容や活動広げたい」

吉田実  
代表

上越市内で小学校の川観察サポートやエコライフ教育を通じた環境教育活動に取り組んでいる「自然環境見守り隊」が、環境保全功労者として環境大臣表彰を受けた。吉田実代表(63)は「地道に子どもたちのサポートを続けてきたことが評価され、うれしい」と喜びを語る。



保倉川上流で大瀧小4年生と川の観察会を行う吉田代表。川の水質を確かめ、親しむことの大切さも説いた(11日、大島区上達で)

## 川の観察サポート

平成20年度、上越市第2次環境基本計画に沿った環境改善活動を推進する市民環境プロジェクトのうちのひとつ「豊かな清流蘇(よみがえ)らせ隊プロジェクト」として発足。同計画終了後、市民レベルでの活動継続のため、平成27年度に「きれいな水保全プロジェクト」と統合し、「自然環境見守り隊」を組織した。会員15人で、環境教育活動のほか、同市環境フェアなどに出席している。

小学校の川観察サポートやエコライフ教育を通じた環境教育活動が評価

## エコライフ教育推進

され、平成30年に県環境賞の環境教育・学習部門を受賞。今年6月には環境大臣表彰を受けた。今月11日は大島区上達の保倉川上流で、大瀧小4年生の川の観察会に協力。水の冷たさや豊かな生き物に驚く子どもたちに、水質の検査方法や生き物の捕まえ方、特徴を教え、地域の川を大切にすることや川に親しむことを伝えた。

今後の活動について吉田代表は「地球温暖化防止に向けて、より教える内容や活動の幅を広げていきたい」と展望を語った。



環境大臣表彰を手にする吉田代表(右)と県環境賞を手にする会員の塩崎直二さん